

No.017 (不定期刊)

"Great Wall" Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～



東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職

520 チャイナより愛をこめて

「520元もらっちゃった！」——。1週間ほど前、こんなコメントやチャットのスクリーンショットが微信(WeChat)の朋友圈(タイムライン)を賑わせた。今年も中式バレンタインがやって来たのだ。

★ ★ ★ ★ ★

中国では、5月20日は俗に「恋人の日」とされている。520の中国語発音“ウーアールリン”が、「我爱你(I Love You)」の発音“ウォーアイニー”に似ているからという単純な理由。別に新しい言葉遊びではなく、かつて一世を風靡した台湾出身の歌手、范曉萱(メイビス・ファン)の楽曲「数字戀愛」(1998年)ですでにこの表現が使われていた。40～50代前後のポケベル全盛世代の方には、0840を「おはよう」と読み換えるようなもの、と説明すると分かりやすいだろうか。

5月20日には恋人間でメッセージやプレゼントを送り合うことが多い。告白を決行したり、結婚してしまうカップルもいる。恋人同士だけでなく、仲の良い友達や夫婦・家族間でもこの日を祝うようだ。

中国人は躊躇せずに「我爱你」という言葉を連発しがちだが(※筆者調べ)、それだけ人間関係が親密ということなのだろう。

さて、スマホが登場してからというもの、この日の様子がガラリと変わった。プレゼント代わりに微信で「紅包(ホンバオ)」を送り合うのだ。

紅包は“お年玉”とでも訳されるが、結婚式のご祝儀も指すなど、日本語の意味よりも応用範囲が広い。家族や友達の誕生日や記念日、母の日や父の日などに紅包を渡すこともある。



プレゼントは男性から女性に贈るのが当たり前。スーパーではイチゴ花束も登場

今やスマホ送金全盛期。メッセージアプリ上ではデジタル紅包がポンポン飛び交う。恋人の日の“送金額”は、520に絡めて5.20元や52.0元が定番。0.52元を送ると「ケチ！」と冗談半分で戒められるのがオチ。奮発して520元になると、送る側も送られる側もメンツが立つ。5200元まで行けば「土豪(成金)」の部類だ。

通常、微信の紅包機能の1回当たり送金限度額は200元。ところが、運営側はお節介にも、この日に限って上限を520元に引き上げる。「顧客ニーズに沿ったサービス」と言いたいのだろうが、「余計なことをしやがって……」と思う人も多いらしい(特に男性)。まあ、微信は高額送金が可能な振込機能も備えているため、結局は逃れられないのだが……。

中国ではスマホでお金を送り合うシーンがものすごく増えている。スマホでお金を受け取ると思わず得した気分になり、つつい財布(スマホ)の紐も緩みがち。確たる根拠はないものの、スマホ送金はある意味、マネーの流動性向上や消費活性化に一役買っていると感じる。カネが回れば経済も回る。

中国の底堅い消費はこのような仕組みに支えられているのではないかと。現金・家計簿主義の日本人には理解しがたい現象だが。

★ ★ ★

さて、中国にはもう一つの中式バレンタインがあります。それはズバリ、七夕! 旧暦の7月7日ですが、今年は8月7日に当たります。この日には男性から女性にプレゼントや紅包がたくさん送られることでしょう。スマホ上にも大量のデジタル紅包が飛び交うはず。私も心して(?)この日を迎えたいと思います。

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第121号
 日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会 加入

外国証券等について

・外国証券は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

① 国内株式の手数料等およびリスクについて

・国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.2420%（税込み）、最低3,240円（税込み）（売却約定代金が3,240円未満の場合、約定代金相当額）の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

② 外国株式等の手数料およびリスクについて

・外国株式等の売買取引には、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して最大0.8640%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い仕切価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い仕切価格との差がそれぞれ原則として2.75%（手数料相当額）となるように設定したものです。当該仕切価格には手数料相当額が含まれています。

③ 投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込（一部の投資信託は換金）手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料を掲載後、掲載された銘柄を対象としたEB等を東洋証券（株）が販売する可能性があります。

東洋証券（株）および同関連会社、またその役職員はこの資料に掲載されている企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券（株）が各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点の見通しであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券（株）は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

なお、東洋証券（株）および同関連会社の役職員またはその家族がこの資料に掲載されている企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

この資料の著作権は東洋証券（株）に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

東洋証券株式会社

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1
 TEL 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2019年5月28日
 審査部審査済